

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 内視鏡外科手術における臍部切開法・臍の形状分類に関する研究』

研究機関名 東邦大学医療センター大橋病院

研究責任者 外科 職位・氏名 教授・渡邊 学

【研究の目的】

東邦大学医療センター大橋病院外科では、内視鏡外科手術において切開される臍部の形状分類を行い、最適な切開方法を明らかにすることを目的として本研究を計画しました。この研究で得られる成果は、内視鏡外科手術における整容性の向上につながります。

【研究対象および方法】

この研究は、(東邦大学医療センター大橋病院)倫理委員会の承認を得て実施するものです。対象者:2015年1月～2021年8月までに東邦大学医療センター大橋病院外科において、腹腔鏡下胆嚢摘出術を受けた方 約500例
方 法:診療録(カルテ)から抽出したデータを解析します。

【研究に用いられる試料・情報】

情報:病歴、診断名、臍部形状、術式(臍部切開方法)、術後合併症、個人情報 等
臍部形状は手術前に評価を行い、術後の臍部形状と比較いたします。

【研究組織】

代表施設名:東邦大学医療センター大橋病院 外科
研究代表医師:渡邊 学 役職:教授

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。また、代諾者からの連絡も可能です。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大橋病院 外科
職位・氏名 教授・渡邊 学
電話 03-3468-1251 内線 2136